



NPO PTPL “ともいき” 便り No. 189

令和2年（2020年）3月5日発行

■ 啓蟄（けいちつ） 令和2年3月5日から3月19日までの節気

陽も長くなり、寒さもだんだん緩み春の訪れを少しですが感じる今日この頃です。

いま、日本はもとより世界が「新型肺炎ウイルス」の話題で持ちきりです。猛威が世界中で発生し、拡大し続けています。中国人等で賑わった観光地も閑古鳥、東京銀座もとっても静かです。

そこに、政府は2月26日、今後2週間は全国的なスポーツや文化イベントの中止や延期、規模縮小を要請しました。「この1~2週間で感染拡大防止に極めて重要」ということが理由だそうで、全国各地で開催予定のイベントが軒並み中止、延期に追い込まれました。私の友人も三日後にイベント開催を控えていましたが中止になりました。今、処理に追われていますが、金銭面の補助はその段階では出ないとのことで、これまで準備にかかった経費は全額自己負担とって嘆いていました。

さらに、小中学校もおよそ一か月にも及ぶ期間休校になりました。夫婦共稼ぎの家庭も対応が大わらわ。この件についても政府はあくまでも要請という言葉を使用しています。要は金は負担しないということです。これほど乱暴な要請は過去にはなかったのではないのでしょうか？ 何か他人ごとのような薄っぺらな言葉に聞こえるのは私だけでしょうか？

さて二十四節気では3月5日より「啓蟄」の節気に入りました。「啓」は開く、「蟄」は虫が冬ごもりをするという意味です。土の中で冬を越してきた虫たちが、太陽の暖かさを感じて姿を現すころです。ナズナやハコベ、タンポポ・・・散歩道に春の気配！木の芽もぷっくりふくらみ始める時季です。

この節気期間中には、痛ましい記念日が2つあります。

まずは、3月10日（火）「東京都平和の日」です。昭和20年（1945）のこの日の未明、アメリカ空軍のB29爆撃機、おおよそ300機が東京都内を大空襲。

死者は約 10 万人、消失家屋は約 25 万戸におよび、東京の下町一帯が焦土と化しました。東京都は、この日を忘れないため、戦争の惨禍を繰り返さないことを誓って、都民一人ひとりが平和を考える日として 1990 年に、この日を「東京都平和の日」と決めました。

もうひとつは、3 月 11 日 (水)「東日本大震災発生の日」です。平成 23 年 (2011) 3 月 11 日 14 時 46 分に、宮城県沖の海底で発生した東北地方太平洋沖地震とその地震によって発生した津波によって東北地方から関東北部の大平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらした東日本大震災が発生した日です。

原因となった地震の規模はマグニチュード 9.0 とされ、このときまでの日本観測史上最大の地震です。

この震災による死者・行方不明者はあわせて 1 万 9 千人以上、建物は全壊・半壊あわせて 38 万戸以上といわれています。また、この震災が引き金となって福島第一原子力発電所のメルトダウン事故が発生しました。早いもので、あれからもう 9 年がたちます。

3 月 6 日より、東日本大震災で津波に襲われ、全電源喪失などの危機に見舞われた福島第一原子力発電所の真実に迫る映画「Fukushima50」が日本公開されます。さらに、同作が世界 73 の国と地域で配給・公開されることが発表されました。一体あの時、福島第一原子力発電所では何が起こっていたのか、見てみたい映画の一つです。

ちなみに、映画のタイトル「Fukushima50」は、原発に残った作業員（名もなく戦士たち）に敬意を込めて海外メディアが付けた呼称とのことです。

3 月 12 日 (木) には、「奈良東大寺二月堂のお水取り」、翌 13 日 (金) は「奈良春日大社の春日祭」が執り行われます。このお祭りが行われると、一段と春に近づいている気分になります。

この節気中の「満月」は 3 月 10 日 (火) です。見られるといいですね。

最後に、「新型肺炎ウイルス」への対策は、何よりも「うがい、手洗い、マスクの着用」の自己防衛が基本です。くれぐれも自己防衛を怠らないでください。

佐藤 誠 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

パンデミック?!!

新型コロナウイルスの感染がついに、五大陸で、そして世界 42 の国と地域で発症しています。

WHO（世界保健機関）はパンデミック（世界的大流行）の兆しがあると発表しました。

（中東イラン、ヨーロッパのイタリアでも感染が激増しています。）

日本では、大規模なスポーツイベント、文化イベントの中止、延期による濃厚な接触感染の場を少しでも減少させようと躍起になっています。（北海道では公立小中学校の休校も目立ちます。）

経済面でも外国からの訪問者の激減、サプライチェーンの崩壊など弊害も多岐にわたって出てきています。

ワクチンと治療薬の製造がない限り、このまま感染者は拡大していくのでしょうか?・・・。

国民が力を合わせ、国と国が協力し、「ジャパネスク」の価値観、世界観で地球上の人々が助け合い、支え合う時ですね!!

●「ジャパネスク」サイトのメニュー「ジャパネスクとは」を参照してください。

<http://www.japanesque.tokyo/about01.html>

日本 2020 ジャパネスク

「ともいき」、「ともうみ」、「ともさち」、そして「和」。

日本から世界へ、世界から日本へ。和魂世界才へ。

勝田 祥三 (NPOPTPL 理事長)

■事務局便り

着実に春の訪れを感じる今日この頃です。「新型肺炎ウイルス」は収まるどころかますます拡大傾向にあります。時差出勤により、都内の電車もラッシュアワーの混雑がなくなり、平均して比較的社内がすいているように感じます。皆さま、くれぐれも「新型肺炎ウイルス」対策を怠りなく、感染しないよう細心のご注意を・・・。

●日本というものを基盤において活動する NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2020/>

「タピラス」：<http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

「日本とは、日本人とは、その心とは何か？」

<http://www.japanesque.tokyo/files/chart5.pdf>

●会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしく申し上げます。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912 Email：info@ptpl.or.jp